



News Release

2026年1月

紅ミュージアム展示案内

テーマ展示 「The SANGO – 珊瑚 –」

2026年2月3日（火）～4月4日（土）

紅ミュージアムのテーマ展示「The SANGO – 珊瑚 –」を、2026年2月3日（火）～4月4日（土）の期間で開催致します。

真珠と並び、海の宝石とも呼ばれる珊瑚。珊瑚を装飾品に加工した例は、日本では8世紀、奈良時代にさかのぼって認められます。ただ、日本近海で良質な珊瑚の採取が可能になるのは早くても幕末期以降であり、それ以前の国内に流通していた珊瑚のほとんどは地中海産のベニサンゴ（紅珊瑚）でした。

江戸時代の鎖国下の日本には、オランダ船や唐船を通じて珊瑚が輸入され、印籠や煙草入れの緒締玉や根付に、さらに櫛や笄、簪の飾りにも珊瑚の利用が広がります。文化・文政期（1804-30）には、庶民層の女性の間で珊瑚玉をつけた簪が流行しました。珊瑚は江戸の装飾文化に欠かせない素材となってゆきます。

その一方で、精巧な模造品（イミテーション・サンゴ）もさかんに作られました。今展では、珊瑚・模造珊瑚をあしらった櫛と簪を紹介します。

[展示ケース1台分の小規模展示です]



テーマ展示 「The SANGO – 珊瑚 –」

展示期間：2026年2月3日（火）～4月4日（土）

開館時間：10:00～17:00（最終入館は16:30まで）

休館日：日曜日・月曜日／観覧料：無料

<https://www.isehan-beni.co.jp/museum/>

この件に関するお問い合わせ先 株式会社伊勢半ホールディングス PR担当 mail@isehan.co.jp

お客様お問い合わせ先 紅ミュージアム（火～土曜日 10:00～17:00）

〒107-0062 東京都港区南青山6-6-20 K's 南青山ビル1F TEL 03-5467-3735